



新明倫

鍛英親
錬知愛

高鍋西中学校
学校だより
平成29年8月31日

長かった夏休みが終わり、8月28日(月)に2学期が始まりました。学校では9月10日(日)の体育大会に向けて、学年や全体での本格的な練習が始まりました。

2学期は、体育大会のほかにも文化祭や生徒会役員選挙、地区中学校体育大会(秋季大会)など、大きな行事が続きます。学級や学年、学校全体がみんなで心を合わせてそれぞれの行事を充実させ、思い出に残る学期にしていきましょう。

2学期のスタート「目は高く・頭は低く・心は広く」

大きな節目の始業式では、各学年の代表3名が2学期の抱負を発表してくれました。3名とも学習や生活面などについて、自分や学級・学年の目標をしっかりと述べてくれました。

1年：加藤 実莉 さん 宅習内容を充実させる。
計画的に係活動をする。
物事の優先順位をしっかりとる。

2年：境田貫太郎 くん 学習の成績を上げる。
学級委員長としての意識を高くする。
野球の大会で上位をめざす。

3年：宮本 寛大 くん 体育大会、文化祭などの大きな行事を成功させる。
3年生全体が、学習・生活面でもっと良い学年になるように頑張る。



校長の話では、一人一人が努力をするとともに思いやりの心を大切にして、この長い2学期を有意義なものにしてほしいとお願いして、次の言葉を紹介しました。

「**目は高く**」・・・自分や集団を高める(成長する)ために、その時々「自分の目標を高くもって」努力しよう。

「**頭は低く**」・・・いつも「謙虚(けんきょ)な」気持ちや姿勢を大切にしよう。

「**心は広く**」・・・「寛容(かんよう)の心をもって」、思いやりの心を言葉や行動に、形に表そう。

宮崎日日新聞の「若い目」に、ある中学生の投書がありました。

「迷惑とは考える」

道徳の授業で「迷惑とは何ぞ」を学んだ。その中で、同級生の友だちのことを思い出した。その友だちがある日骨折した。

2階に移動をする時、私は教科書を持ってあげた。だが、階段を上がる時は、誰かの支えが必要だった。みんなしらんぷりをして通り過ぎる。誰か支えてくれるといいのに・・・と思いながら、一度教科書を置き、走ってもどり肩を貸した。その時「迷惑をかけてごめん」と言ってくれた。「謝らなくてもいいのに・・・」ずっと心の中で思っていた。

迷惑とは、ルールを守らなかったり、人を傷つけたりすることなのかもしれない。今まで私も人に迷惑をかけないようにしてきた。「迷惑とは何ぞ」を学んで、いろいろ考えることができた。

骨折した友達も、人に頼ることは迷惑ではない。勇気をもって頼ることはあってもいいと思う。困った時はお互いさまだ。私も、自然に手をさしのべられる人になりたい。

西中新チーム いいスタート

部活動(運動部)が、1・2年生の新チームとして活動を始めています。
夏休みに行われた各大会で、西中の各部・個人がすばらしい成果を収めています。

第9回フレッシュサマーバスケットボール大会

女子バスケットボール部「準優勝」
ベスト5(優秀選手賞) 野中 ほなみ さん(2年)

宮崎ジュニアリーグテニス大会(個人Eクラス)

「優勝」 川越 勇人 くん(2年)
「準優勝」 柳 和巨 くん(2年)

ジュニアオリンピック宮崎県大会 1年男子100m
8位 帳 悟志 くん(1年)

